



地域医療と症例報告

☆推薦文☆

アスペルギルス心内膜炎に対し、手術、および術後の化学療法で救命した症例についての論文です。アスペルギルス心内膜炎は *compromised host* において発症することが多く、患者状態が悪いこともあり、手術治療、化学療法ともに成績は不良で救命できることはまれです。

廣島先生は心臓血管外科をめざして地域で研鑽中ですが、既に“生体腎移植後の右総腸骨動脈瘤破裂の1手術例”が日本心臓血管外科学会雑誌に掲載されており、今回の論文は2本目です。地域での勤務は、一つ一つの症例をよく検討して論文を書くにはよい時期だと思いますので、今後もますますの健闘を祈りたいと思います。

自治医科大学心臓血管外科 川人宏次

那賀町立上那賀病院 廣島裕也(徳島38期)

【はじめに】

徳島県38期の廣島裕也と申します。この度、地域医療研究支援チーム(CRST)の自治医科大学心臓血管外科学部門教授川人宏次先生から多大なご支援を賜り、Surgical case reportに“Successful treatment of *Aspergillus mural endocarditis* in malignant lymphoma using a combined antifungal and surgical approach: a case report”が採択されました¹⁾。恐縮ですが、地域医療オープン・ラボNews Letterへの執筆をご依頼頂きましたので、この場をお借りしてご報告と御礼を申し上げます。



【症例報告】

症例は、悪性リンパ腫の化学療法中に発熱し、各種検査で心臓、肺、頭蓋内、頸部にアスペルギルスの感染が判明した29歳男性です。経食道心臓超音波検査で心臓内疣贅を認め、アスペルギルス感染性心内膜炎と診断されました。本疾患は非常に救命率が低く、疾患の報告自体も少ないですが、適切な抗真菌薬投与および外科的手術の併用療法で救命に至り報告致しました。

【僻地勤務と論文】

私は現在、徳島県的那賀町立上那賀病院で勤務しております。徳島県南部にある30床程の病院です。2014年に「赤ひげ大賞」を受賞された鬼頭秀樹先生が院長として勤務されており、医療面はもちろん、地域医療に対する熱意を日々勉強させて頂いております。一方では、行政との関係や看護師を含めた人員不足の問題から地域住民に満足のいく医療体制を提供できておら

ず、日々悩むことも多いです。

このようななか、自治医科大学卒業生として使命感をもって地域医療に従事することと平行し、自身の経験や考えを発信する手段をどのように身につけたら良いか川人先生にご相談させて頂きました。過去のNews Letterを拝見致しますと、地域医療で題材を発見し、CRSTの先生方と連携しながら世界に発信されている素晴らしい内容やその過程が多く掲載されております。

日常診療では、地域でも数多く診察する疾患から、稀な疾患まで幅広く診療します。症例報告のためには、その中から症例を決定し、症例の細部まで深く掘り下げて理解する必要があります。この過程で、CRSTの先生方と議論をかさね、多方面から診療を振り返ることは、診療能力を磨くことにも役立つと感じております。また、発信するには適切な言葉や言語で文章化することが要求されます。これは日常診療で得難い経験であり、川人先生からも重点的にご指導頂く内容です。

日常診療と症例報告を隔てて考えるのではなく、医師として共に高める必要があります。地域に従事している間に論文や症例報告の基礎を学び、今後も積極的に発信し続けたいと考えております。

【最後に】

地域医療オープン・ラボNews Letterにある多くの報告から刺激をうけ、日々精進して参ります。川人先生をはじめ、症例報告共著者の先生方、CRSTの先生方に御礼を申し上げます。

- 1) Hiroshima, Y., Kurumisawa, S., Aizawa, K., Fukushima N., Kawahito K. Successful treatment of *Aspergillus* mural endocarditis in malignant lymphoma using a combined antifungal and surgical approach: a case report. *surg case rep* **6**, 128 (2020). <https://doi.org/10.1186/s40792-020-00883-0>

地域医療オープン・ラボNews Letter原稿募集

地域医療オープン・ラボでは、自治医大の教員や卒業生の研究活動を学内外へ発信するために、「自治医科大学地域医療オープン・ラボNews Letter」を定期的に発行しています。

<http://www.jichi.ac.jp/openlab/newsletter/newsletter.html>

- ☆ 自治医大の教員や卒業生の研究活動をご紹介ください
- ☆ 自薦・他薦を問いません
- ☆ 連絡先：地域医療オープン・ラボ openlabo@jichi.ac.jp

[発行]自治医科大学大学院医学研究科

地域医療オープンラボ運営委員会

事務局 大学事務部学事課 〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-1

TEL 0285-58-7477/FAX 0285-44-3625/e-mail openlabo@jichi.ac.jp

<https://grad.jichi.ac.jp/>